

2022年2月15日

セコム株式会社

CDP2021 “サプライヤー・エンゲージメント評価” で 最高評価の「リーダー・ボード」を2年連続獲得

セコム株式会社(本社：東京都渋谷区、社長：尾関一郎)は、国際的な環境 NGO の CDP が 2021 年に実施した気候変動質問書の“サプライヤー・エンゲージメント評価”において、昨年に引き続き2年連続で最高評価である「リーダー・ボード」に選定されました。

CDP の“サプライヤー・エンゲージメント評価”は、企業のサプライチェーン全体での気候変動に対する取り組みを、「ガバナンス」「削減目標」「スコープ3」「サプライヤーとのエンゲージメント(協働)」の4分野から評価し、特に優れた取り組みを行っている企業を「リーダー・ボード」として認定しています。2021年は世界で約500社、日本企業からは105社が選定されました。



セコムは、「安全で快適な暮らしの基盤が地球環境の保全である」との認識のもと、あらゆる事業活動において地球環境保全に配慮した行動を実践しています。2021年5月には、自社の温室効果ガス排出(スコープ1+2)を2045年までに排出ゼロにすることを掲げると共に、サプライチェーンでの温室効果ガス排出(スコープ3)についても2050年までに排出ゼロを目指すことを宣言し SBT 認定を取得しました。

これまで、主要サプライヤーに温室効果ガス排出量の算定と削減を求め、サプライチェーン全体の温室効果ガス排出削減に努めてきました。これからもセコムは、取引先などのステークホルダーの皆様と協力し、共に脱炭素社会の実現を目指してまいります。

本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

セコム株式会社 コーポレート広報部

TEL : 03-5775-8210 E-mail : press@secom.co.jp

(参考)

■ CDP

2000年にイギリスで設立され、企業や都市の環境情報を測定・開示・管理・共有するグローバルシステムを提供する国際的な環境 NGO です。機関投資家を代表し、気候変動、水資源、森林などに関する質問書を通して全世界の企業・団体・都市に環境と資源に関する情報開示を求め、環境への影響を軽減する対策を働き掛けています。世界 13,000 社以上の企業などが回答しています。

■セコム サステナビリティレポート : <https://www.secom.co.jp/corporate/csr/>

■サプライヤー・エンゲージメント評価「リーダー・ボード」企業の一覧
: <https://bit.ly/SupplierEngagement2021>

■ スコープ 1, 2, 3

スコープ 1 : 自社での燃料使用による温室効果ガスの直接排出量。

スコープ 2 : 自社が購入した電力、熱の使用による温室効果ガスの間接排出量。

スコープ 3 : 自社のサプライチェーン全体で排出される温室効果ガスの間接排出量
(スコープ 1, 2 以外)。